

たらぎ



連載 町の日本遺産 第10回 百太郎溝・幸野溝 2～3ページ

写真：黒肥地小学校運動会 大玉ころがし競技の様子

2017
6
No.581

相良700年が生んだ保守と進取の文化

～日本でもっとも豊かな隠れ里-人吉球磨～

※人吉球磨の領主相良氏は、急峻な九州山地に囲まれた地の利を生かして外敵の侵入を拒み、日本史上稀な「相良700年」と称される長きにわたる統治を行いました。その足掛かりとなったのが多良木です。この「相良700年」とは、相良氏が人吉球磨を領知したとされる鎌倉時代初めから、明治時代の初めまでのおおよその期間です。



町指定文化財 百太郎溝取入口旧樋門

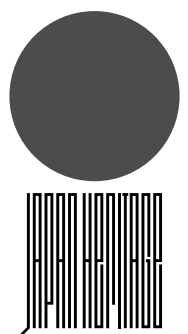
「日本遺産に登録されて、この公園にも訪れる人が増えるだろうから、きれいに掃除しています。」そう話すのは、多良木2区の1「長命会」の会長山下敏男さんと、会員の杉山幸一さんです。

今回は、百太郎公園を町から委託され清掃する長命会の活動とともに、百太郎溝と幸野溝について紹介します。

第10回

百太郎溝・幸野溝

文化庁が2015(平成27)年に創設した「日本遺産」の第1号として認定された人吉球磨。広報たらぎでは、多良木町に關係する日本遺産の構成文化財をシリーズでお伝えしています。



百太郎溝取入口旧樋門

百太郎公園にある高さ5・8メートルの大きな樋門。この圧倒的存在感を示す樋門は、球磨川の水を百太郎溝に取り入れるために実際に使用されていたものです。昭和35年の堰の改修工事を取り除かれ、現在の場所(水戸神社境内)に移転復元されました。

多良木町内で歩きながら視線を下に落とすと、この旧樋門がデザインされたマンホールが目に入ります。



百太郎溝取入口旧樋門をデザインしたマンホール

百太郎溝と幸野溝

2つの溝はどちらも江戸時代より工事が着手されました。百太郎溝は農民の手によって作られたもので、多良木町から錦町まで全長19kmもありました。

（ちなみに溝名の「百太郎」は、球磨川の取水堰建設時の人柱伝説に由来します）

幸野溝は、湯前町から多良木町を通り、あさぎり町上で百太郎溝に合流しています。その距離は16kmで、人吉藩士の高橋政重の功績により完成しました。これにより、原野の水田開発が可能となり、大勢の入植者が集まり、多くの村ができ、人吉藩の農業生産が大きく向上しました。

百太郎溝は、かんがい面積が1,554ha、幸野溝は、1,385ha（昭和33年に県営球磨川南部地区土地改良事業の着手により現在の受益面積は3,500haに及んでいます）

ます）の基幹用水路で、その恩恵は計り知れませんが。当時から現在に至るまで、人吉球磨の人々の生活を支えたものとして、両溝は日本遺産を構成する文化財の一つになりました。

多良木2区の1長命会の活動

長命会は、2カ月に1度、60名以上いる会員に呼びかけ、百太郎公園の清掃や除草作業をおこないます。「改修工事



長命会会長の山下さん（左）と
会員の杉山さん（右）

の際にこの公園が整備されてすごくキレイになった。小さい頃は公園内にある水戸神社で勉強していましたよ。」と杉山さんは話します。

山下会長は、「子供たちや家族連れの方々の遊び場となり、思い出の場所になればとても嬉しいので、これからも公園をきれいに保っていきたい。」と話しました。

世界かんがい施設遺産への登録

昨年の秋、二つの溝は日本遺産のほかに「世界かんがい施設遺産」にも登録されました。

世界かんがい施設遺産とは、建設から百年以上経過し、かんがい農業の発展に貢献したもの、卓越した技術により建設されたものなど歴史的・技術的・社会的価値のあるかんがい施設を登録・表彰するものです。

のです。

両溝が登録された主な要因は、次の5点です。

①完成から300年以上経過していること。

②隧道（水路トンネル）が19世紀終わりまで日本最長であり、石合掌造りとしては日本最古であること。

③百太郎溝は、農民総出により手堀りで建設され、幸野溝は百太郎溝の成功と技術を参考に進められたこと。

④両溝のおかげにより、食料生産量はかつての1万人分増加したこと。

⑤現在でも住民一体となった維持管理ができていること。

これらの要因により、価値が認められ、熊本県では山都町通潤用水に次いで、2例目として登録されました。それを記念して今年3月、「春の奥球磨・幸野溝・百太郎溝を歩こう！」というまちあるきイベントを水土里ネット幸野

溝・水土里ネット百太郎溝が開催しました。

当日は約30名が参加され、幸野溝の隧道内や、百太郎大堰の見学を楽しみました。



幸野溝の水を引く用水路脇を歩く参加者

両溝は、日本遺産として、世界かんがい施設遺産として、世界に誇れるこの地域の宝です。

皆さんも百太郎溝のシンボルともいえる百太郎溝取入口旧樋門のある百太郎公園へ、ぜひ一度足をお運びください。



ヤマメの稚魚放流

5月12日に球磨川漁協組合が町内の球磨川水系支流3カ所にヤマメの稚魚1万5千匹を同組合の職員や組合員が手分けして放流しました。

町内の養魚場で育った稚魚を軽トラックに積んだタンクで運び、放流場所に到着すると、タンクからバケツに移しかえて川へ放流しました。

このほか、3月31日には槻木地区にある綾北川漁協組合でもヤマメの稚魚1万1千匹を大淀川水系の支流4カ所に放流しました。



永年勤続排水樋管操作員へ感謝状

5月23日、牛島第二排水樋管の操作員として平成29年3月まで職責を全うされた永田一俊さん(多9区の2・写真右)に多良木町から感謝状が贈られました。

同操作員として23年間、梅雨期や台風期の洪水時に昼夜の別なく業務に当たり、地域を災害から未然に防ぎ、町民の生命・財産を守ることに尽力されたことの功績をたたえ、感謝の意を表するものです。

永年にわたり、大変お世話になりました。

県内初！「農家民宿開業の手引き」を宗像隊員(地域おこし協力隊)が作成

多良木町の地域おこし協力隊である宗像星磨さんが、県内で初めてとなる「農家民宿の手引き」を作成しました。

この手引きは、県の各関係機関や上球磨消防組合の協力を得て作られており、農家民宿開業のための客室要件のほか、関連法、申請書類記入例や問合せ先等がわかりやすく整理され、他市町村や、農家民宿開業を検討する県内外の方々から問い合わせがあるほどの反響です。

この手引きにより町内では10年ぶりに「古太丸(こたまる)」と、「とよのあかり」の2軒の農家民宿が開業しました。

この手引きは多良木町のホームページにも掲載しています。また、今後町内の公民分館に配布する予定ですので、ぜひご覧ください。

【町内農家民宿の紹介】

くま川遊農乃館

代表者 深水 良子
住所 多良木4901-1
電話 42-4128
和室2部屋8人まで

源ちゃんファーム

代表者 源嶋 たまみ
住所 多良木740
電話 42-5443
和室2部屋8人まで

ゆうがの杜

代表者 宮本 裕子
住所 久米2048-1
電話 42-5223
和室1部屋5人まで

氏神の宿 古多丸

代表者 丸目 光晴
住所 多良木4355
電話 080-39955-4148
洋室2部屋8人まで

とよのあかり

代表者 山並 勝志
住所 久米237-1
電話 42-4717
洋室2部屋5人まで

それぞれに異なった農家体験メニューがあります。遠方のお知り合い等へぜひご紹介ください。

【問合せ先】

企画観光課(42-1257)



平成28年度中山間地域等直接支払制度実施状況の公表

平成12年度より農地の維持・保全を目的とした中山間地域等直接支払制度が多良木町でも実施され、平成27年度からは第4期目として実施されています。

※平成28年度の取り組みを次のとおり公表します。

番号	集落	田		畑		交付金額 合計(円)	農業生産活動等として 取り組むべき事項	農業生産活動等の体制 整備として 取り組むべき事項
		面積(㎡)	金額(円)	面積(㎡)	金額(円)			
1	多良木1区の1	475,406	3,810,853	0	0	3,810,853	10割	適
2	多良木1区の2	441,580	3,532,640	0	0	3,532,640	10割	適
3	多良木2区の1	585,750	4,688,496	0	0	4,688,496	10割	適
4	多良木2区の2	477,629	3,821,032	0	0	3,821,032	10割	適
5	迫田・新村	198,726	1,589,808	0	0	1,589,808	10割	適
6	多良木8区の1	140,573	1,124,584	0	0	1,124,584	10割	適
7	多良木10区の1	114,194	913,552	0	0	913,552	10割	適
8	多良木10区の2	138,935	2,020,960	34,607	314,140	2,335,100	10割	適
9	多良木11区の1	159,318	3,345,678	940	3,290	3,348,968	10割	適
10	多良木11区の2	103,838	2,180,598	0	0	2,180,598	10割	適
11	鶴文集落	154,417	2,022,096	0	0	2,022,096	10割	適
12	大久保中山間地域	151,474	1,916,704	5,557	21,297	1,938,001	10割	適
13	黒肥地5区	528,226	5,298,542	28,384	99,344	5,397,886	10割	適
14	黒肥地6区	236,005	2,899,973	71,509	467,065	3,367,038	10割	適
15	黒肥地6区八城迫	0	0	74,837	261,929	261,929	10割	適
16	黒肥地6区中広木原	0	0	187,116	2,151,834	2,151,834	10割	適
17	黒肥地7区	71,395	667,828	0	0	667,828	10割	適
18	黒肥地8区	341,506	4,471,136	19,763	69,170	4,540,306	10割	適
19	黒肥地東9区	328,541	3,744,807	0	0	3,744,807	10割	適
20	黒肥地西9区	223,223	2,230,007	51,812	181,342	2,411,349	10割	適
21	黒肥地10区	413,919	8,080,519	2,092	7,322	8,087,841	10割	適
22	久米1区	389,798	3,469,514	0	0	3,469,514	10割	適
23	久米2区	457,666	4,227,530	0	0	4,227,530	10割	適
24	久米3区	510,540	4,092,640	0	0	4,092,640	10割	適
25	久米4区	484,630	3,877,040	0	0	3,877,040	10割	適
26	久米5区(今村)	264,188	2,113,504	0	0	2,113,504	10割	適
27	久米6区	564,954	4,519,632	0	0	4,519,632	10割	適
28	久米7区	389,602	3,432,261	0	0	3,432,261	10割	適
29	久米8区	299,127	2,615,615	0	0	2,615,615	10割	適
30	久米9区	253,679	2,032,929	0	0	2,032,929	10割	適
合計		8,898,839	88,740,478	476,617	3,576,733	92,317,211		

中山間地域等直接支払制度の概要

中山間地域(山間部や平地と山間地の間の地域)の農業・農村は流域の上流部に位置することから、水源かん養機能、洪水防止機能等の多面的機能を有しており、これによって、下流域の都市住民を含む国民の生命・財産と豊かな暮らしが守られています。

しかしながら、中山間地域では高齢化が進展する中で平地に比べ自然的・経済的・社会的条件が不利であることから、担い手の減少、耕作放棄の増加等により、多面的機能が低下し、国民全体にとって大きな経済的損失が生じることが懸念されています。

このため、耕作放棄地の増加等により多面的機能の低下が懸念されている中山間地域において、農業生産の維持を通じて、多面的機能を確保するために、直接支払制度が実施されています。



睡眠と健康 ～ 質のよい睡眠をとろう ～

睡眠には、心身の疲労を回復する働きがあるため、睡眠が量的に不足したり、質的に悪化したりすると健康や生活に支障が出てきます。生活習慣病のリスクや、うつなどの心の病につながったり、日中の眠気から思わぬ事故につながることもあります。

睡眠時間の目安

生活習慣病と睡眠時間に関する研究では、およそ7時間前後の睡眠が生活習慣病に至る危険性が少ないことが示されています。しかし個人差もあり、また、年をとると睡眠時間が少し短くなることは自然なことです。考え方としては、「日中の眠気で学業、仕事や家事に困らない」ならば睡眠充足の目安としてよいでしょう。

就寝前のカフェイン・喫煙・アルコールを控える

カフェイン(緑茶・紅茶・コーヒー・ココア・栄養ドリンク等)には、覚醒作用が3時間ほど作用し、また利尿作用があります。アルコールは中途覚醒(途中で目が覚める)が増え、睡眠が浅くなります。喫煙は、ニコチンに覚醒作用があるので入眠を妨げ睡眠を浅くします。

寝る直前にはパソコン、スマホやゲームを控える

深夜の明るすぎる照明はメラトニンというホルモンの分泌を減らし、入眠を妨げます。

特に子どもには寝る前に見せないようにしましょう。休日の寝だめは、体内時計のリズムを乱します。1週間睡眠不足が続くと、その後3日間十分な睡眠をとっても作業能率が十分回復しないことがわかっています。



寝る時刻にこだわるよりも「起きる時刻を一定に」

眠ろうとする意気込みが、頭をさえさせ寝つきを悪くすることもあります。朝の一定時刻に起床し、太陽光を取り入れることで入眠時刻は徐々に安定してきます。

睡眠不足や不眠は「肥満」につながる

睡眠不足や不眠は、肥満や高血圧・高血糖等生活習慣病の発症する危険性を高めることが研究で示されています。子どもの場合は、成長の遅れ、食欲不振、注意や集中力の低下、また、イライラする等行動面にも影響が出てきます。

こんな時には相談しましょう

不眠が続く、昼間に強い眠気が続く、いつもと違う睡眠(激しいいびき・呼吸が止まる等)は病気が隠れていることもありますので、かかりつけ医等に相談をしましょう。

参考：厚生労働省 健康づくりのための睡眠指針2014

【健診の受診勧奨訪問についてのお知らせ】

住民健診の受診勧奨等を目的に保健師・看護師が各世帯を訪問しています。
ご不明な点がございましたらご連絡ください。

健康・保険課 (保険年金係 電話42-1255 保健センター 電話42-1100)

国民年金保険料は納付期限までに納めましょう

平成29年4月分から平成30年3月分までの国民年金保険料は、月額16,490円です。保険料は、日本年金機構から送られる納付書により、金融機関・郵便局・コンビニで納めることができます。また、クレジットカードによる納付やインターネット等を利用した納付、そして便利でお得な口座振替もあります。



日本年金機構では、国民年金保険料を納付期限までに納めていただけない方に対して、電話、書面、面談により早期に納めていただくよう案内をおこなっております。

未納のまま放置されると、強制徴収の手続きによって督促を行い、指定された期限までに納付が無い場合は、延滞金が課されるだけでなく、※納付義務のある方の財産を差し押さえることがありますので、早めの納付をお願いします。

所得が少ないなど保険料の納付が困難な場合は、免除される制度や猶予される制度がありますので、役場の国民年金窓口へご相談するようお願いします。

※ 納付義務者は被保険者本人、連帯して納付する義務を負う配偶者及び世帯主になります。

日本年金機構からのお知らせ

年金を受け取るために必要な保険料の納付期間が、25年から10年に短縮されました。

対象となる方に日本年金機構より「短縮」と記載した黄色の封筒を順次お届けしています。

お手元に届きましたら、「ねんきんダイヤル（0570-05-1165）」で予約の上、できるだけお早目に手続きをお願いします。

【お問い合わせ先】

八代年金事務所 ☎ 0965 - 35 - 6123

多良木町役場 健康・保険課 ☎ 42 - 1255

6月は、「心のきずなを深める月間」

熊本県教育委員会では、毎年6月を「心のきずなを深める月間～いじめを許さない学校・学級を目指して～」と定め、学校・家庭・地域が互いの役割と責任を自覚し、相互に補完し合いながら、地域ぐるみでいじめを許さない学校・学級づくりに向けて取り組む気運を高めるとともに、子どもたちが主体となる取組を学校、家庭及び地域が一体となって支援することとして、いじめの未然防止に重点を置いた総合的な対策を継続して推進しています。

学校・家庭・地域でできることを考え、みんなでいじめをなくし、明るい社会をつくりましょう！

家庭では

- 家族の触れ合いの中で、子どもが自分の思いを出せる機会を持てるようにしましょう。
- 子ども自身の自分自身を好きと感じたり大切に思える「自尊感情」や人の役に立った、感謝されたなどの「自己有用感」を高めるような日常の言葉かけを行いましょう。
- 家族そろって地域活動に参加しましょう。
- 「くまもと携帯電話・スマートフォンの利用5か条」を活用しましょう。

地域では

- 地域の活動の中に、子どもに語りかける活動や心のきずなを深めるための活動等を取り入れましょう。
- あいさつ運動等を通して子どもと触れ合いましょう。
- 地域の方々との交流を推進しましょう。

くまもと携帯電話・スマートフォンの利用5か条

- 第1条（守ろう！私たちの健全な暮らし）
「約束しよう！夜10時から朝6時までは使わない」
- 第2条（守ろう！私たちの安全・安心）
「設定しよう！フィルタリングは当たり前」
- 第3条（守ろう！私たちの人権）
「尊重しよう！画面の向こうの相手のこと」
- 第4条（守ろう！私たちのプライバシー）
「判断しよう！知らせていいこと悪いこと」
- 第5条（私たちの1か条）
「



」※それぞれの使い方に合わせたルールを作りましょう。

＜平成29年度多良木町教育委員会の取組＞

今年度は、図書室に「心のきずなを深める月間」のテーマに沿ったコーナーを設置します。
また、「くまさんおはなし会」では、自分のいいところや他の人の良さに気づくお話を聞いたり、カードを作ったりして心のきずなを深める活動を行います。是非、お立ち寄りください。

教科書展示会のご案内

小学校では平成27年度、中学校では平成28年度から使用されている教科書、そして平成30年度から使用される小学校「特別の教科 道徳」の教科書の見本本を展示いたします。

教育委員会では、小学校「特別の教科 道徳」の教科書の見本本、現在使用されている教科書、その他の教科書も展示することで、保護者や地域の方々のご意見をお聞きし、今後の教科書採択の参考にさせていただきたいと思ひます。

つきましては、下記により「教科書展示会」が開催されますので、閲覧をいただき、ご意見をお寄せください。多数の方々のご参加をお待ちしております。

記

- | | |
|--------|-----------------------------|
| 1 展示期間 | 平成29年6月16日（金）～平成29年6月29日（木） |
| 2 展示会場 | 多良木町多目的研修センター1階ロビー |
| 3 閲覧時間 | 午前9時～午後5時（土日のみ午前10時～午後5時） |

多良木町中央公民館 図書室からのお知らせ 『くまさんおはなし会』



日 時： 6月24日（土） 午後2時～午後3時30分
場 所： 多良木町多目的研修センター 中会議室
内 容： 絵本の読み聞かせ 口演童話 カード作り など

ひとり親家庭のお母さん、お父さん、寡婦の方の資格取得を支援します！

就業支援 講習会のお知らせ

これから働こうとする方、働く上で必要な資格を取得し就業を支援するため、講習会を毎年度実施しています。

受講料は無料(テキスト代、検定料は自己負担)、託児サービスもあります。

みなさまのご参加をお待ちしています。



次のいずれも満たす方

募 集 対象者

1. 県内のひとり親家庭のお母さん、お父さん、寡婦の方
(熊本市在住の方を除きます)
2. 希望する講習会の全日程に出席可能で、技能・資格取得に意欲のある方
3. 介護支援専門員受験準備講習会は、平成29年度本試験の受験を予定している方

- 諸事情により講習日程・会場などが変更になることもあります。その都度、早めにお知らせいたします。ご了承ください。

介護支援専門員受験準備講習会

4日間で全3分野(介護支援、保険医療、福祉サービス)の講義、模擬試験とその解答・解説をします。合格のための、直前講習会です。

熊 本 会 場

8月11日(金)～9月1日(金)
毎週金曜日(4回) 9:30～15:30

熊本県総合福祉センター
(熊本市中央区南千反畑町3-7)

開 催 地

受講期間

時 間

受講場所

天 草 会 場

8月8日(火)～8月29日(火)
毎週火曜日(4回) 9:30～15:30

本渡地区公民館
(天草市船之尾町11-4)

◆ 申込期限 ◆ 7月21日(金)まで

申込先

多良木町役場 子ども対策課

窓口で受講申込書をお渡しします。必要事項を記入して、窓口へご提出ください。

- ◆お申込み後～ 申込み締切日から一週間以内に、当センターから、申込みをされた皆様へ郵送にて、受講決定の可否をお知らせします。※申込み多数の場合は抽選となります。

【お問合せ先】 多良木町役場 子ども対策課 TEL: 42-1262

熊本県母子家庭等就業・自立支援センター

熊本市中央区南千反畑町3-7 熊本県総合福祉センター2階

TEL: 096-351-8777 / FAX: 096-359-8022

あなたの力を
是非被災市町村の
復旧・復興に！

熊本地震被災市町村 任期付職員募集

募集期間／平成29年5月30日(火)～6月29日(木)

熊本地震で被災した市町村では、地震からの復旧・復興のために必要な技術系職員が不足しているため、任期付職員を募集します。
多くの方々のご応募をお待ちしております。

募集市町村

益城町、御船町、西原村、南阿蘇村

募集職種

総合土木職※(33人程度)・建築職(9人程度)

※南阿蘇村は農業土木職。市町村ごとの内訳は裏面をご覧ください。

応募資格・給与

各市町村で異なりますので詳細は下記ホームページをご覧ください。
なお、年齢制限はありません。

第1次選考

募集市町村による書類選考のみ

第1次選考合格発表／平成29年7月7日(金)

第2次選考

7月下旬～8月上旬※

面接試験(試験会場：熊本、福岡、大阪、東京)

※第2次選考期日は第1次選考合格者に通知します。

最終合格発表／平成29年8月18日(金)

採用時期

平成29年9月1日(金)以降随時

試験案内・申込書等、詳しくは、下記の熊本県ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.kumamoto.jp/goudousiken>

お問い合わせは、左ページの各募集市町村までお気軽にどうぞ。



©2010熊本県くまモン

あなたの力を求めている被災市町村

年齢制限は
ありません！



	市町村名	募集職種・人数	お問い合わせ先※
1	益城町	土木職(総合)22人・建築職6人	総務課 ☎ 096-286-3111
2	御船町	土木職(総合)7人・建築職1人	総務課 ☎ 096-282-1111
3	西原村	土木職(総合)3人・建築職1人	総務課 ☎ 096-279-3111
4	南阿蘇村	土木職(農業)1人・建築職1人	総務課 ☎ 0967-67-1111

その他、試験に関する全般的なお問い合わせ先※：熊本県市町村課(☎096-333-2106) ※土曜日、日曜日及び祝日を除く8:30~17:15

「第2種電気工事士」 筆記試験対策講座受講生 募集

平成29年度、第2種電気工事士試験(下期)に申込みを予定している方に向けた試験対策講座を実施します。

▼講座科目 「第2種電気工事士」

下期・筆記試験対策講座

▼講座期間

【筆記試験対策】

7月～9月の土曜日 8日間

【実技試験対策】

筆記試験合格者に対して実施。後日別途募集いたします。

▼時間

9時～16時

▼場所

人吉球磨能力開発センター

▼定員 20人

▼受講料

2万円(筆記試験対策講座のみ、テキスト代含む)

▼募集期間

7月14日(金)まで

▼問合せ・申込先

職業訓練法人
人吉球磨能力開発センター

人吉市相良町125311

電話 0966222475

平成29年度熊本県毒物劇物取扱者試験の実施について

▼試験日時 8月8日(火)

10時～12時まで

※9時30分までに入室

▼場所

東海大学付属熊本星翔高等学校

熊本市東区渡鹿9111

※受験者の駐車場はありません。公共交通機関を利用してください。

▼試験の種類(いずれか1つを選択)

(1)一般毒物劇物取扱者試験

(2)農業用品目毒物劇物取扱者試験

試験

(3)特定品目毒物劇物取扱者試験

▼受験願書 各保健所衛生環境課で配布するほか、熊本県のホームページに掲載

▼願書受付期間

6月16日(金)まで

▼受験手数料

10,700円分の熊本県収入証紙を受験願書の所定の欄に貼付すること

▼願書提出先および問合せ先

人吉保健所衛生環境課

〒868-0056

人吉市寺町1211

電話 2233107

平成29年度調理師試験の実施について

▼試験期日 8月29日(火)

▼会場 熊本県立大学

▼受験資格 中学校卒業程度の学歴を持ち、飲食店や給食施設などで2年以上調理業務に従事した経験のある方

▼願書配布 各保健所、熊本県健康づくり推進課

▼願書受付 6月16日(金)まで

▼提出先 最寄りの保健所

▼問合せ先 熊本県健康づくり推進課

電話 096133312252

または最寄りの保健所まで

平成29年度知的障がい者巡回相談の実施について

▼日程 8月8日(火)

▼実施場所 球磨地域振興局

▼実施内容

①療育手帳の新規判定(18歳以上)

②療育手帳の再判定(18歳以上)

③知的障がい者(18歳以上)に関する総合的な相談

▼申込方法 7月4日(火)までに町民福祉課福祉係(4211256)までご連絡ください。

▼留意事項

・知的障がい児の巡回相談については八代児童相談所の管轄となりますので、今回の巡回相談には含まれません。

・面接時間の指定はできません。

・個室での面接を希望される方は、会場の都合上、十分な対応ができない場合があります。ご了承ください。

・お申込みください。

無人航空機による農薬散布はルールを守りましょう!

無人ヘリコプターやマルチローター式小型機(ドローン)等の無人航空機による農薬散布などを行う場合は、国土交通大臣の許可・承認が必要です。併せて、散布計画を県に提出していただく必要があります。また機体は、農林水産省が指定する機関が認定した機種のみが使用可能で、操縦するオペレーターも資格が必要です。

詳しくは、熊本県農業技術課(096133312381)または球磨地域振興局農業普及・振興課(2414120)までお尋ねください。

地域版依存症家族ミーティングに参加しませんか

依存症を抱える方のご家族が、正しい知識や家族の対応等について学び、同じ悩みや体験を持つ方との交流を通して、健康で自分らしい生活を送っていただけるように「地域版依存症家族ミーティング」を開催します。

▼対象者 アルコール・薬物・ギャンブル等依存症者のご家族

▼開催日時 6月22日(木) 10時～12時

▼話題提供 アルコール依存症の回復当事者

▼会場 人吉保健所 (人吉市寺町12-1)

▼参加方法 当日直接会場へお越しください(参加費無料)

▼問合せ先 熊本県精神保健福祉センター 電話 096-3386-1166

ひきこもり状態にあるご本人やご家族への無料相談会を開催します

▼開催日

6月16日(金)、10月20日(金)

▼時間 10時30分～16時

▼会場 人吉保健所
▼参加方法 事前予約制
▼申込先・問合せ先 熊本県ひきこもり地域支援センター 電話 096-3386-1177
※電話相談にも応じています

自死遺族グループミーティング「地域版かたらんね」に参加しませんか

家族や大切な方を自死で亡くされた方々が、悩みや苦しみを分かち合い共に心を癒していただけるようグループミーティングを開催します。

▼対象者 家族や大切な方を自死で亡くされた方で参加を希望される方(自死された方の親、配偶者、兄弟姉妹、子どもその他身近な関係にある方)

▼開催日時 6月22日(木)14時～16時

▼会場 人吉保健所 (人吉市寺町12-1)

▼参加方法 当日直接会場へお越しください(参加費無料)

▼問合せ先 熊本県精神保健福祉センター 電話 096-3386-1166

女性のための総合相談

くまもと県民交流館パレアの女性総合相談室では、女性のさまざまな悩みや不安などを相談員が電話と面接でうかがいます。ご相談は無料、秘密は厳守します。

▼女性総合相談 電話相談 月・木・金・土(9～16時) 水(9～20時)

▼面接相談(要予約) 月・水・木・金・土(9～16時)

▼女性弁護士による法律相談 月・時(要予約) 毎月第3土曜日(13～16時)

▼申込み・問合せ先 くまもと県民交流館女性総合相談室 電話 096-3355-2223

「子どもの人権110番」強化週間について

子どもをめぐる様々な人権問題の解決を図るため、次の期間において「子どもの人権110番」強化週間を実施します。相談内容についての秘密は厳守します。

▼実施日時 6月26日(月)～6月30日(金) 8時30分～19時まで 7月1日(土)・2日(日)

10時から17時まで
▼専用相談電話番号 0120-0007-1110

▼相談担当者 人権擁護委員・法務局職員

▼相談内容 いじめ、暴力、虐待、体罰等子どもをめぐる様々な人権問題

▼問合せ先 熊本地方方法務局人権擁護課 担当 小林 電話 096-3364-2145

※なお、熊本地方方法務局では、強化週間以外についても月曜日から金曜日までの8時30分から17時15分まで、同じ専用相談電話で相談に応じています。

6月は「食育月間」です!

「食」は、私たちが生きていくうえで欠かせない命の源です。この機会に食を楽しむことの大切さ、食の持つ多様な役割など家族や身近な人と「食」を見つめてみませんか?

熊本県は、「くまもと食で育む命・絆・夢プラン(熊本県健康食生活・食育推進計画)」に基づき、食育の取り組みを推進しています。

▼問合せ先 熊本県健康づくり推進課 電話 096-3333-2252

施術所を利用される方へ

マッサージ、鍼灸、整骨の施術者は、国家資格(免許)が必要です。医療保険が適用されるのは、次の国家資格を持った施術者による施術に限られます。施術を受ける場合は、施術者が次の国家資格のいずれかを所有しているか確認しましょう。

- ・あん摩マッサージ指圧師
- ・はり師・きゅう師
- ・柔道整復師

▼問合せ先

①資格に関する事

熊本県 医療政策課

電話 096-333-2205

②保険診療に関する事

熊本県 国保・高齢者医療課

電話 096-333-2223

法定相続情報証明制度について

平成29年5月29日(月)から、全国の法務局において、各種相続手続に利用することができる「法定相続情報証明制度」が始まりました。

本制度は、登記所(法務局)に戸籍・除籍謄本等の束とともに相続関係を一望にした図(法定相続情報一覧図)を提出していただければ、登記官がその一覧図に認証文を付した証明書を無料で交付します。

その後の各種相続手続は、その法定相続情報一覧図を利用していただくことで、現在のように各種相続手続の度に戸籍・除籍謄本等の束を何度も出し直す必要がなくなります。

本制度についての相談は、お近くの法務局にお問合せください。

また、有資格者(弁護士、司法書士、土地家屋調査士、税理士、社会保険労務士、弁理士、海事代理士及び行政書士)による代理申出も可能です。

▼問合せ先

熊本地方法務局不動産登記部門
電話 096-364-2145



障がいのある方を対象とした職業訓練生の募集について

事務職希望者を対象に事務職で必要な業種別業務内容、簿記、パソコン技術を習得します。

▼受講対象

身体(視覚・聴覚・上肢・下肢・内部)、知的、精神、発達、高次脳機能の障害、難病

▼定員

10名

▼募集期間

7月31日(月)まで

▼訓練期間

9月1日(金)～

▼経費

テキスト代

▼訓練場所

8,478円(税込み)程度

▼訓練場所

有限会社システムランド

▼問合せ先

人吉市上薩摩瀬町1472-1

▼問合せ先

最寄りのハローワークまたは熊本県立高等技術専門学校(096-378-0121)まで

※詳しくはホームページに掲載しています。

「熊本県立高等技術専門学校」で検索してください。

小笠原アドベンチャースクール参加者募集

世界自然遺産に登録された小笠原諸島父島で、全国から参加した子ども達と自炊生活を共にしながら小笠原の海と森の自然体験活動を通して仲間と助け合う楽しさや大切さを学び積極性を育みます。

▼期間

8月15日(火)～

▼場所

8月21日(月) 6泊7日

▼定員

30名

▼対象

小学3年生～中学3年生

▼プログラム参加費

小中学生共通 90,000円

▼出発地

博多駅

▼旅費

小学生 78,000円
中学生 121,000円

※出発地以外から出発希望される方はご相談ください。

▼申込締切

7月20日(木)

▼問合せ先

(公財)国際青少年研修協会

担当 関

電話 03-6417-9721

メール

info@kskk.or.jp

「もつと身近に、公立病院！」座談会開催について

公立多良木病院は、『住民の皆さまに信頼される病院』を目指して座談会を開催いたします。ふるってご参加ください。

【第1部】

公立多良木病院の治療・診療について

【第2部】

病院でのお仕事紹介
(地元出身職員による業務紹介)

【第3部】

グループ座談会
(公立病院に期待すること、聞きたいこと)

▼開催日・開催場所

- ・6月29日(木) あさぎり町 ポッポー館
- ・7月26日(水) 多良木町 多目的研修センター
- ・8月23日(水) 湯前町 農村環境改善センター
- ・9月27日(水) 水上村 岩野公民館

▼時間

20時～21時30分

▼問合せ先 公立多良木病院
総務課 那須、大塚
電話 4212560

成年後見人養成事業受講者募集

▼主催

人吉球磨成年後見センター

▼応募資格

- ① 次の方すべてに該当する方
- ② 球磨郡、人吉市に在住
- ③ 成年後見制度及び福祉活動に理解と熱意があり、心身ともに健康な方

③ 社会貢献に意欲のある方
(受講履歴がある方も可)

▼日時

7月19日(水)、20日(木)2日間
9時30分～15時10分

▼会場

湯楽里2階会議室(湯前町)

▼定員

35名

▼受講料

無料

▼申込期限

7月14日(金)

▼申込み・問合せ先

多良木町社会福祉協議会
電話 4211112 または
人吉市社会福祉協議会
電話 2418800 まで

金婚夫婦表彰の申込みについて

今年も金婚夫婦表彰を行いますので、対象となるご夫婦において、7月14日(金)までに健康・保

険課へ申し込みください。

申込書は同課に用意しています。また、申し込みは代理の人でも可能ですが、できる限りご本人がお越しください。

▼表彰対象者

昭和42年1月1日から12月31日までの間に結婚し、今年で50年になる夫婦。なお、昭和42年に結婚後、再婚された人は該当しません。

また、昭和42年以前に結婚をしていて、まだ金婚夫婦表彰を受けていない人も申し込みができます。

▼申込み・問合せ先

健康・保険課 高齢者支援係
電話 4211255

はたらく人のパソコン講座基礎コース受講生募集について

ワード(文書作成)の基本的な操作から実用的技術まで、実践に即した内容を学びます。また実務で使われるUSBメモリーやデジタル・スマートフォンなどのファイルの操作について学びます。

▼対象者

中小企業事業主に雇用されている方または現在離職中で再就職を希望されている方(おおむね65歳までの方)

平成29年 交通事故発生状況
()内は対前年比 【5月末日現在】

件数	熊本県内	2,400 (+124)
	多良木署管内	17 (+6)
	多良木町内	3 (-1)
死者数	熊本県内	33 (+3)
	多良木署管内	1 (+1)
	多良木町内	1 (+1)
傷者数	熊本県内	3,083 (+162)
	多良木署管内	17 (+3)
	多良木町内	2 (-4)

6月の納税

住民税	1期
固定資産税	1期
国民健康保険税	2期
の納入月です	

▼申込期限

7月20日(木)まで
(定員20名 先着順)

▼受講料

8,000円(資料代込)

▼受講スケジュール

7月26日(水)～9月1日(金)までの毎週月曜・水曜・金曜19時～21時

▼問合せ・申込み先

(13回×2時間 計26時間)
職業訓練法人
人吉球磨能力開発センター

人吉市相良町1253-1
電話 0966-2212475

7月 くらしカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1 町内リサイクル ・久米公民館 ・武道館
2	3	4 図書室休館日	5	6 1歳2カ月児 育児相談 6カ月児健診	7	8
9	10	11 離乳食教室 3カ月児健診 図書室休館日	12	13 あすなろ会	14	15 町内リサイクル ・赤坂・里の城 ・黒肥地公民館
16	17 海の日 図書室休館日	18 3歳児育児相談 図書室休館日	19	20 4歳児健診	21	22
23	24	25 図書室休館日	26	27 1歳児歯科検診 1歳6カ月児健診 あすなろ会	28	29
30	31					

休日在宅医・当番薬局

■診療時間は、午前9時から午後5時までです。
■当番医の変更などがありますので、受診時は医療機関へご確認ください。

期 日	休日在宅医（7月分）	電 話	休日当番薬局（7月分）
2日（日）	そのだ医院（湯前町） 田中医院（錦町） 公立多良木病院小児科（多良木町）	43-2063 38-0061 42-2560	・犬童薬局（43-3903） ・多良木いちご薬局（42-6888） ・山口薬局（42-2123）
9日（日）	宮原医院（多良木町） ほづみ皮膚科医院（錦町） やまむら医院（あさぎり町）	42-2082 26-5300 45-0005	・山口薬局ピース店（42-7712） ・エスエス堂きりん本町薬局（45-6330）
16日（日）	渡辺医院（多良木町） 小川整形外科医院（錦町） 増田クリニック小児科（人吉市）	42-2541 38-3455 22-3570	・高階誠心堂たらぎ調剤薬局（42-1117） ・山口薬局（42-2123）
17日（月）	上球磨クリニック（多良木町） 脳神経外科小林クリニック（錦町） 人吉医療センター小児科（人吉市）	42-5868 38-5670 22-2191	・たらぎ調剤薬局（43-0221） ・百太郎薬局（28-8123）
23日（日）	横山医院（多良木町） 緒方医院（相良村） たかはし小児科内科医院（人吉市）	42-2132 35-0131 24-2222	・くま薬局（35-1300）
30日（日）	仁田畑クリニック（多良木町） たかの眼科（あさぎり町） 堤病院附属九日町診療所小児科（人吉市）	42-1123 47-2550 22-2251	・ひご薬局多良木店（49-1011） ・くろみ薬局（49-9630）

清風薬局サンロード免田店
49-9600

町から出たゴミの量	可燃ごみ	不燃ごみ
平成29年5月分	175,980kg	12,490kg
平成29年度累計 （H29.4月～H29.5月）（A）	328,300kg	21,570kg
前年度の5月までの累計（B）	302,370kg	15,850kg
（A）－（B）	+25,930kg	+5,720kg

人のうごき（6月1日時点）

人口：9,828人	
男性：4,609人	女性：5,219人
出生：4人	死亡：15人
転入：12人	転出：22人
世帯数：3,812世帯	



男女共同参画



共同
作業で

にじゅうまる



平成29年度

6/23^金—29^木

男女共同参画週間

男女共同参画推進本部

内閣府男女共同参画局ホームページ
<http://www.gender.go.jp/>



男女共同参画局Facebook

<https://www.facebook.com/danjyokuyodosankaku>



ボランティアの心 ～ボランティア連絡協議会の総会開催～

町内の各種ボランティア相互の連絡、連携、交流を図り、地域福祉の向上に貢献することを目的とするボランティア連絡協議会（山田信雄会長）の平成29年度の総会が、社協会館において開催されました。お互いのボランティア活動を理解するためにボラ連に加入する8グループから昨年度の活動報告や今年度の活動計画が発表されました。さらに、夏祭り翌朝の一斉清掃や共同募金活動などボラ連の活動として一緒に取り組む事業が決定しました。



総会終了後は町内のいきいきサロンや行政区の集まり等において、ボランティアで「命



の話」をテーマにお話しされ活躍されている渡邊典子氏より講話いただきました。今回は、町内のボランティアの皆さまの活動のヒントになればと「私のボランティア活動」を演題に、学生時代にボランティアでハンセン病回復者のための「交流（むすび）の家」を開設することにかかわった体験をお話いただきました。ボランティア精神豊かな人たちの出会いをきっかけに懸命に活動されたことなど、ボランティア活動を通じた人と人との出会いのすばらしさを感じる、今後の活動の糧になる話をしていただきました。

男性会員の

グランド・ゴルフ大会開催

多良木町老人クラブ連合会（米満己敏会長）では、毎年新緑の5月に男性会員を対象としたグランド・ゴルフ大会を開催されています。今年も、世代間交流グラウンドにおいて、約120名の選手が競技をとおして楽しみながら、交流を深めました。



多良木えびす物産館様（坂口啓助組合長）より「熊本地震で被災された皆さまの生

復興でがんばる 熊本のために ～ご寄付のお礼～

※「交流の家」は、1960年代に、5000人の学生がかかわって開設された、ハンセン病回復者が気兼ねなく使える宿泊施設。いまま奈良市郊外で、当時の建物そのままに、回復者やハンセン病の問題を通して出会った人たちがむすびあう場所としての役割を担っている。

活復興のために役立ててください。と義援金のご寄付をいただきました。この度の義援金は、4月に行われたえびす物産館の創業祭と、物産館を利用されるお客様からの寄付をお寄せいただきました。お預かりした、義援金は早速、県の赤い羽根共同募金会へ送金し被災された皆さまのために使用させていただきます。本当にありがとうございます。



次の方々から社会福祉のためにとご寄付をいただきました。皆様の温かい善意に感謝申し上げますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

（敬称略…受付順）

蔵座庄藏（故キヨ）	久1区
田浦順子（故宮原美代子）	久5区
田山宏邦（故朝之）	久4区
宮田一國（故チドリ）	久6区
野島龍彦（故セツコ）	多7区の1
野田政男（故光）	多5区の2
横瀬千鶴（故清正）	久4区
尾方順弥（故正止）	黒1区
家城美子（故健孝）	多2区の2
白川紀代子（故昭男）	黒3区